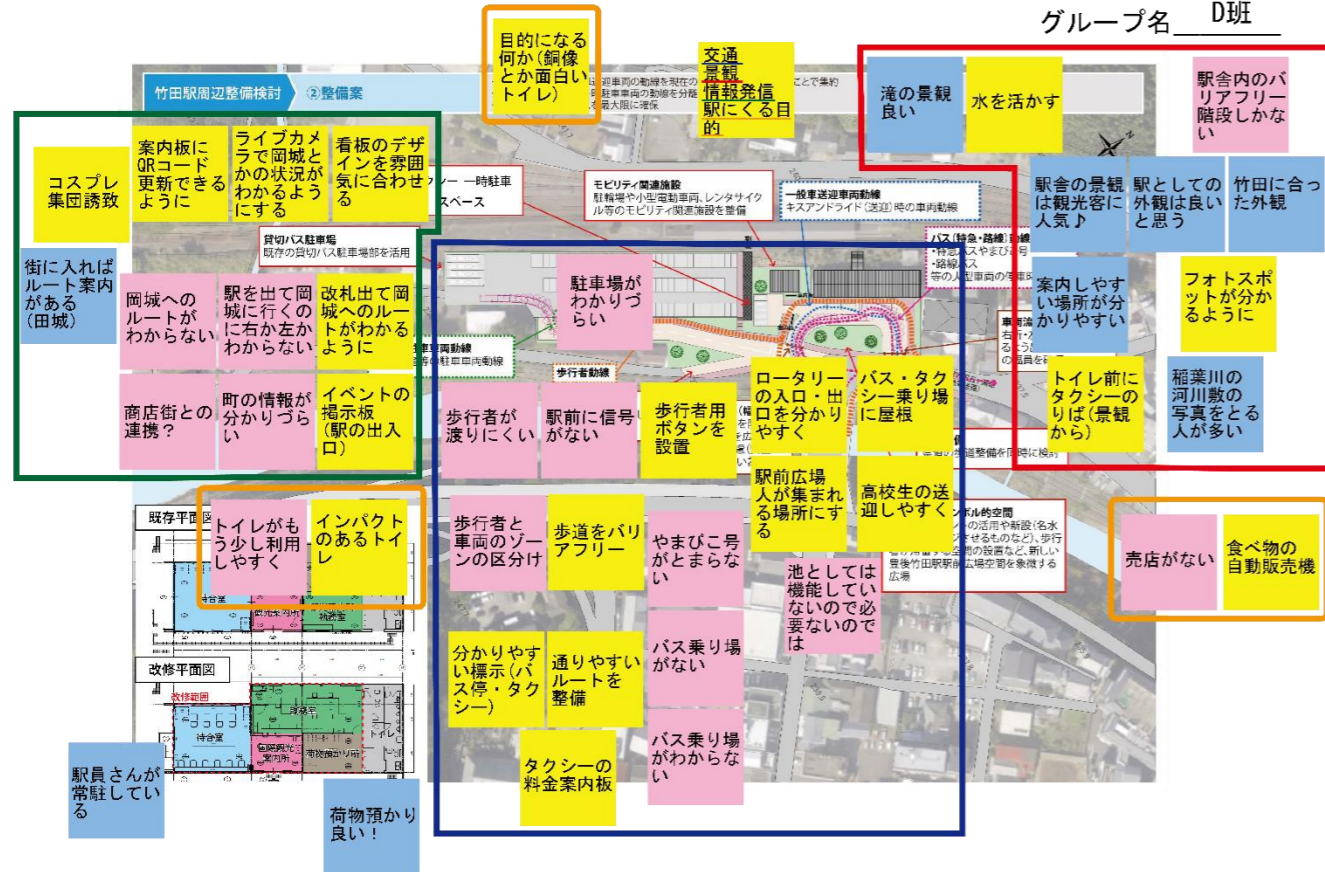


4) D班

豊後竹田駅周辺エリアを考えるまちづくりワークショップ ワークシート

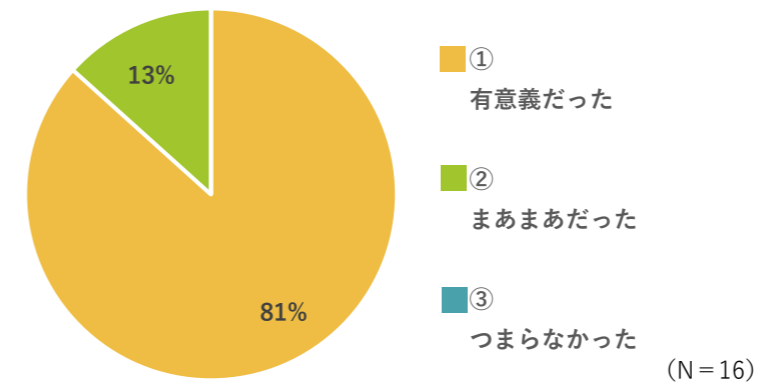
グループ名 D班



②振り返りシート結果

会の最後に、ワークショップの満足度や限られたグループワークの時間の中で十分に発言できなかった内容等について、振り返りシートを配布し、記入していただきました。内容は以下に示す通りです。

1) 参加者満足度



2) 駅周辺・中心市街地に対する魅力・課題(原文)

- 将来的に竹田をどこまで盛り上げていく目標が必要。10年計画を立ててそれに向かってスタートが今夜の会合だと思いました。
- 商店街も一緒になって考えないといけないと思った。
- 駅裏の下木地区との共同開発。川沿いの空家地域の再開発。カーナビとタブレット端末の統合。シモキ商店街をすぐ行けるようにする。
- 今まで論議されてきた課題・論点を知りたいです。
- まず周辺から導入への道筋づくり(わかり易い)
- JRとの協議の話が出ていない?
- まず駅があり、寄ったら町中の情報が分かりやすいように
- やまびこ号が駅で乗降できるようになることを期待します。タクシー乗り場も屋根つきまで横に移動してほしい。
- 願わくば JR九州が豊肥線将来計画をどう検討しているのかを情報として共有しあえると良いですね。
- Slack などを利用して常時アイデアを出し合う。

3) 駅周辺・中心市街地に対するアイデア等(原文)

- 竹田市は将来的に学園町、観光の町
- トイレの改修は目玉になると思う。ぜひインパクトあるトイレを!
- 竹田町をやる事。V字回復。
- 花は人を呼べます。稲葉川沿いに是非。
- 定期的開催するイベント(フリーマーケット、野菜売り場など)をやる。イベント場所を作る。
- 電源や充電スポット
- 水の利用
- 遊歩道にある明治時代の工場跡地。河川敷に作られたパネル。
- 名水に関するモニュメント必要

ワークショップ結果まとめ

③各班の意見概要と結果まとめ

テーマ		Aグループ	Bグループ	Cグループ	Dグループ
現在の JR 竹田駅の課題を出し合おう	魅力・良い点	<ul style="list-style-type: none"> 田能村竹田や瀧廉太郎、朝倉文夫、広瀬淡窓などの偉人を活かした来訪者等の受け入れ機能実 落門の滝の景観面やフォトジェニックな空間 稲葉川を活かした駅前広場と連携した親水空間の確保 古町におけるキリシタン文化の活用など 	<ul style="list-style-type: none"> 落門の滝（ライトアップ、写真撮影の多さ） 古町の無電柱化 駅前のきれいさ（ゴミが少ない、地域の方が掃除をしている） 商店街の頑張り（楽市楽座の開催など） 	<ul style="list-style-type: none"> 風情があり城下町の竹田らしさを感じることができる駅舎の外観 駅から望むことができる落門の滝の借景 駅前からまちなかへのアクセスのしやすさなど 	<ul style="list-style-type: none"> 駅舎の外観や稲葉川の景観 落門の滝の景観のよさ
	課題・悪い点	<ul style="list-style-type: none"> 玄関口としてのワクワク感の不足 大型バスの停留所の分かりにくさ 観光案内の不足 駅と古町とのつながりの弱さ 国道 57 号からの案内の分かりにくさなど 	<ul style="list-style-type: none"> 落門の滝（近づきにくい、三日月が小さい） 駅舎（飲食・売店なし、ゆっくりできない） 駅前広場（人が集まる手段がない、駅周辺に人が集まらない、駅前が暗い、雰囲気が悪い、案内の不足、名水の庭の水がない等） 駅前交差点の安全面 稲葉川（水が汚い）、 古町（衛生状態の低下、古い飲食店の多さ、浄化槽の整備が必要、土日休みの店が多い等）、 その他（若者と年配の協力関係の弱さ、観光地としての住んでいる人の意識） 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場の面積が狭い タクシーと送迎車の混在 池が未活用 駅に来た観光客に対する案内の不足 バス時刻表のわかりづらさ 待ち時間を潰すための機能・施設の不足 駐車場の位置の分かりにくさ 	<ul style="list-style-type: none"> 駅舎の景観をタクシー乗り場が阻害 案内板等の不足、わかりにくさ ロータリー出入口や駐車場のわかりにくさ 交差点との錯綜 トイレの分かりにくさ 活かせておらず管理が大変な池
こうなると良い JR 竹田駅アイデアを出し合おう	改善案やより魅力を高めるための工夫案	<ul style="list-style-type: none"> ワクワク感のある駅前空間とすべき（観光ルート案内、観光物産の設置、竹田市の偉人のレクチャー・PR、偉人クイズの関所の設置など） 交通空間機能として、送迎等の一部機能を駅前駐車場側に移動させてゆとりを持つべき 高校生向けのたまり場空間の確保（勉強ができるなど） 駅前駐車場と駅前広場の高低差をなくす 駅南北を繋ぐ動線の確保が必要 駅前だけでは確保できない機能は古町で確保 稲葉川は、釣りやホテル、親水空間の確保が必要 自家用車で中心市街地に来る方への対応が必要（竹田 IC や国道 57 号からの案内など） 駅と中心市街地を繋ぐため、駅前だけで確保できない機能を古町において補完することが必要（飲食店やビールを買える場所、キリシタン文化を活かした通りづくりなど） 	<ul style="list-style-type: none"> （駅周辺エリア） 駅裏とつなぐ動線が必要 駅前駐車場の立体化と飲食スペースの確保 駅前広場と駅前駐車場をつなぐ動線の確保 駅舎への Wi-Fi の設置 モビリティの具体的なコース設定 駅前広場でのイベントの開催（野菜販売など） 市民が集まれる飲食や買物ができる場所の確保 市民の憩いの場となる滞留空間の確保 子どもが遊べる場所の確保 落門の滝から駅までの水の流れの創出（その他） 川越のような街になると良い 城下町の水路や側溝の水の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、駅が現在の位置づけで存続するかどうかかわからないが、大分県と熊本県の間地点でもあるため、新たな交通手段の拠点として存続 駐車場の場所を分かりやすく示す工夫が必要 来街者の目を惹くような仕掛けが必要 駅からまちなかにかけての各所に、地面に古地図を埋める等の工夫をすることで誘導 池を残すのであれば、竹田らしさを表現したシンボルのようなもの 誰でも利用できるフリースペース（イベント利用、会議利用など）を設置することで、駅の利活用促進 駅の裏手に落門の滝、目の前に稲葉川がある立地を活かした親水空間の確保が必要 誰でも竹田市の井戸水を飲めるような工夫 駅舎、落門の滝、鉄道車両などを活かしたフォトスポットの設置等により、来街者増に繋げる 	<ul style="list-style-type: none"> 立派な駅舎を活かした写真映えする駅（タクシー乗り場の位置調整、フォトスポットの整備） 案内板や看板等のデザインを景観に調和するものに統一（雰囲気づくり） 来訪者が利用しやすい交通モードの整備、情報発信が必要（タクシー乗り場に屋根設置、わかりやすい案内板の設置、タクシー料金表） 来訪者がまちなかに行きたくするような案内が必要（岡城までのルート案内、岡城ライブカメラの設置、デジタルサイネージの有効活用） 駅周辺自体も目的地となるような場所になるといい（進撃の巨人などの銅像、インパクトのあるトイレ） 歩行者に配慮した駅前・まちなかの整備が必要（歩道の整備、信号の設置等） 水を活かした何かができるとう良い 人が集まり、滞留できる駅前広場 コンビニ等の店舗が必要（難しければ、パン等の自動販売機の設置）
ファシリテーター感想		<ul style="list-style-type: none"> すべての参加者から意見を挙げていただくことができ、円滑に意見交換を行うことができた 特に、竹田市の歴史（偉人）を活かした玄関口としての受け入れ態勢の検討はどの参加者からも重要であるとの声が聞かれた 	<ul style="list-style-type: none"> 意見を言えなかったなどはなく、皆しっかり意見を発言できており、ワークショップへの納得感が伺えた 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な立場の参加者から多くの意見を挙げていただき、参加してよかったとの感想もいただいた 何十年先の竹田市をどうするのかという広い観点でまちづくりを検討していくべきとのご意見もいただいた 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者全員から、駅舎整備の状況を踏まえながら多様な視点から意見をいただいた（駅舎整備内容に詳しい参加者がいたため）

結果まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅舎の外観や落門の滝、稲葉川などの自然資源に囲まれた駅である立地条件、また本市の歴史を活かすことで、「竹田らしさ」を感じることができる、観光客向けの仕掛けや工夫が求められている。 ● 交通機能や情報発信機能に加え、市民や観光客が自由に利用できる一つの目的地となるよう、憩いの場としての滞留機能、イベント利用等を想定した交流機能、軽食等が入手できる購買機能が求められている。 ● 駅周辺の限られた面積で必要機能が確保できない場合は、中心市街地で確保する等の役割分担を行うとともに、観光客が駅から中心市街地へ移動したくなる・簡単に移動できる工夫等による、連携強化策が求められている。 ● 駅前駐車場については、場所を分かりやすく表示するとともに、駅前広場との動線を確保することが求められている。 ● 駅前広場については、バス、タクシーや送迎車等の車両の動線を整理するとともに、景観面にも配慮した乗り場や駐車場の検討が求められている。
-------	--